

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

研究開発課題名	重症 GVHD 治療に向けた CD25 中和抗体代替ペプチド製剤の開発
代表機関名	国立大学法人東京工業大学
研究開発代表者名	門之園 哲哉
全研究開発期間	平成 30 年度～令和元年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000065843.pdf>

2. 総合評価

- ・ 優れている。

【評価コメント】

本課題は、途中研究計画変更を行い、標的タンパク質に対して親和性を有するペプチドのスクリーニング法や、結晶構造データからペプチド配列を設計する手法は、ペプチド創薬の進展や新技術の創出に資すると考えられる。また、作成したペプチドライブラリーからいくつかの候補分子を明らかにしたことは評価できる。

今後は、評価を進めるとともに将来ニーズに応える可能性のある新技術として、汎用性等も考慮して進展させて頂きたい。

以上